



# 金澤北ロータークラブ



こうらんりゅうすい  
**行雲流水** 前月心寺二十二世住職 勝田笛僊筆

- 意味 雲の行くが如く、水の流れるままに、世の流れに任せて、自然に則して生きて行く事。修行僧のことを、雲水と呼ぶのは、この禅語から由来する。
- 生け花 下から八重咲きドクダミ、キンシバイ、シモツケ、シチダンカ、イトススキを竹籠に生ける。



## 「新世代月間」に思う

新世代委員会 上田 忠信



委員会としての方針は、クラブ要覧に載せましたが、新世代月間にあたり、改めて私見を述べさせていただきます。

今年度RI会長は、私達ロータリーの第2の百年の第1章を書き始める本年度のテーマを、“超我の奉仕”とされ、人類の基本的ニーズを表す諸分野の一つに、「識字率の向上と教育」を挙げておられますが、私は新世代の心身共の健全育成のため、教育の中にもっと地域特有の文化的素地を取り入れても良いのではないかと、そしてそれには作家や文化人の多くおられる当クラブも何か役立つことが有るのではないかと。

金沢には 藩政時代から受け継がれてきた加賀友禅、金沢箔、加賀蒔絵などの伝統工芸を中心とした伝統文化が生活の中に息づいています。

また茶の湯の文化と共に歩んできた大樋焼や加賀宝生能、金沢素囃子、謡などの伝統芸能も秀でております。

私は この金沢が誇りとする、文化的素地をもっと活用して明日を担う子供達の健全育成につなげてはどうかと思います。

工芸の世界では受け継がれてきた高度な技術や、磨き抜かれた匠の技、更には繊細で優美なデザインや洗礼された美意識が培われてきました。

芸能の世界では稽古の体験を通じて礼儀作法や心構えをはじめ、“けじめ”のある日常動作を体で学ぶことが出来るのではないでしょ

うか。

これ以外にも金沢の素材を活かした季節折々の加賀料理や和菓子、更には佃煮や飴など「美味しさ」や「味わい」といった歴史と風土に育まれた食文化も素晴らしいものがあります。

子供達がこうした本物の「ものづくり」を通じて加賀百万石の神髄とも言うべき金沢の文化素地に触れ、「面白そうだ」「やってみたい」と創造的な活動に参加することにより、「すごい」「きれい」と言った多くの感動を呼び起こし、感受性豊かな人間に育つとともに「ふるさと金沢」への愛着心を高めてゆくような工夫が必要であると思います。そしてそれには学校や親達と一緒に参加出来るような取り組みや、実践の場を提供することが大事ではなからうかと思えます。「学ぶ」とは「真似る」が語源だと聞きます。

また「子供は大人の言う通りには育たない。大人のする通りに育つ」「口だけでは育たない、大人の真似をしながら育つ」とも言われます。

子供の一番身近に居る両親や学校の先生方が良い手本であってほしいのは当然ですが、我々ロータリークラブでも、何か役に立てることが無いものか、幸い我がクラブには、この趣旨にぴったりの人材が多数おられますので、協力をお願いし、関係委員会とも連携しながら推進出来ればと思います。

以上



## 浅野川クリーンキャンペーン & 鮎のつかみどり大会

環境保全委員長 坂口幸市

8月28日(日)浅野川沿い医王の杜公園で、朝7時半より受付、8時より開始されました。参加人数は、親子合わせて310人以上のことでした。

最初に当クラブの高畠会長より挨拶があり、今年度ロータリーのテーマでもある、水の保存、水の大切さを話されました。次に、主催者でありますKFC(環境ふれあいクラブ)代表の青山さんが、子供達に環境保全の大切さを話されました。

8時15分~9時15分頃まで医王の杜公園→若松橋→学童橋周辺のゴミ拾いが行われ、10時より子供達が楽しみにしていた、鮎のつかみどりが始まりました。子供達の目が輝き、鮎を追っていました。

11時半頃より、鮎の串焼き、めった汁、アイスクリームが振舞われ、それぞれ持参のお弁当で食事をしながら、親子共々楽しんでおられました。

クリーンキャンペーンの効果は大きく、ゴミの量も年々少なくなっているとのこと。旭町連合町会の方の話によると、川が美しくなり、近年は蛍が飛ぶようになったそうです。夏休みの課外学習の一環として、きれいな水や美しい川の大切さ、そして自然とのふれあいを知ってもらい、鮎のつかみどりを体験していただいた事は、子供達の心に残った事でしょう。

最後に金沢北ロータリークラブから、会長、幹事を始め、会員とその家族の方々に多数参加して頂き、誠にありがとうございました。

### 【参加者】

高畠、勝田(娘一名)、磯野(進)、大村夫妻、奥田、川口、小泉、高島、沢田(親戚の方々)、滝、辻、中田(秀)、中田(龍)夫妻(娘一名、孫二名)、中村(實)、中村(芳)、長谷川、堀本、本多、横井、渡邊、坂口(敬称略)



# 第1549回例会

8月18日(木) 晴れ 12:30~13:30 松魚亭

## 1. 講話

金沢聖霊総合病院 院長 大下陸郎氏  
「その話はウソでした」

## 2. 出欠

出席 40名 欠席 26名 出席率 60.60%  
ビジター 3名

## 3. 来訪者(敬称略)

金沢RC 松本静夫  
金沢西RC 澤田幸社  
百万石RC 谷伊津子

## 4. 幹事報告

・本日例会終了後、一階和室にて理事会を開催します。

## ニコニコボックス

高島君、勝田君

佃さん、米澤(修)さん、浅の川園遊会の地域文化賞  
授章おめでとうございました。また、講師に大下陸  
郎先生をお迎えして。宜しくお願ひ致します。

川面君、中村(實)君

講師に大下先生をお迎えして。軽く1500mを泳ぐ体  
力にいつも感激しています。

米沢(真)君 納涼夜間例会、大いに楽しみました。

合計 5,000円(累計 127,000円)

# 第1550回例会

8月25日(木) 晴れ 12:30~13:30 松魚亭

## 1. 講話

松原病院 院長 山口成良氏  
「睡眠時無呼吸症候群について」

## 2. 出欠

出席 40名 欠席 26名 出席率 60.60%  
ビジター 2名

## 3. 来訪者(敬称略)

金沢RC 是枝義人  
金沢西RC 川口征弘

## 4. 幹事報告

・浅野川クリーンキャンペーンに協力金贈呈。

## ニコニコボックス

高島君、勝田君

残暑お見舞い申し上げます。講師に、山口成良氏を  
お迎えして。

川面君 講師に山口先生をお迎えして。

佃君、米澤君

サントリー財団文化活動賞を受賞して。

松田君 お花を頂きました。有難うございました。

堀本君 パースデイ、素晴らしいお花を有難うございました。

合計 9,000円(累計 136,000円)

## 8月クラブ日誌

4日(木) 納涼夜間例会 金沢国際ホテルにて

18日(木) 8月定例理事会 松魚亭にて



会 長：高島 菊丸 S A A：吉井 清  
会長エレクト：米沢 真二 会 計：濱井 弘利  
副 会 長：小間井宏尚 広報委員長：中村 芳明  
幹 事：勝田 浩之 会 員 数：67名  
副 幹 事：松田 忠秋 クラブ設立：昭和48年10月3日

## 理 事 会 報 告

平成17年8月18日(木) 出席者13名

### ◆ 審議事項

#### ① 副会長選任の件

佐藤正寿副会長の死去に当たり、小間井宏尚会員を後任と  
する。

なお、故佐藤会員の会費を米山奨学会に寄付することとする。

#### ② カムリーバンク基金の件

クラブの義捐金基金より3万円を拠出する。

#### ③ 浅野川クリーンキャンペーンの件

8月28日(日) 午前8時より

今回の例会において、代表者に協力金をお渡しする。

### ◆ 各委員会報告

#### ・ 会員選考委員会

11月に修練委員会と合同の炉辺会合を、委員長宅にて開催  
予定。

#### ・ 例会委員会

例会場における喫煙の件 委員会にて検討する。

#### ・ 国際奉仕委員会

書き損じ葉書の収集を致しますので、ご協力をお願いします。

#### ・ 企画委員会

10月27日(木)は白山石川RCの米山奨学生キムさんに決定。

## 9月の例会変更・休会のご案内

..... 金沢RC .....  
9月28日(水) 18:00~『金沢ニューグランドホテル』にて  
「夜間例会」

..... 金沢西RC .....  
9月16日(金) 18:00~『和田屋』にて「観月例会」

..... 金沢南RC .....  
9月20日(火) 休 会

..... みなとRC .....  
9月13日(火) 7:30~『白山比咩神社』にて「朝例会」  
9月20日(火) 休 会

..... 百万石RC .....  
9月 1日(木) 19:00~『菜香楼 新館』にて「講演会」

## 講 話 予 定

9月8日(木) ガバナー補佐訪問

演題：人生いろいろ

炭谷亮一君

9月15日(木)

演題：日本農業の現状

講師 小林雅裕氏 県立大学生物資源環境学部 教授

例会日：木曜日 12:30~13:30

例会場：松魚亭 金沢市東山1-38-30

TEL<076>252-2271 FAX252-2273

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内

TEL<076>222-2525 FAX224-2882

E-mail:k-kitarc@aqua.hokuriku.ne.jp